

全体会

10:00~12:10 横浜市開港記念会館講堂

10:00~10:30 開会（受付開始 9:30）

基調報告

特別報告

10:30~12:00 記念講演 **違うってとても素敵なこと
～ありのままのその子を大切にすること～**

星山麻木さん（明星大学教育学部教授）

著書「この子は育てにくい、と思っても大丈夫」の中で、「違うってとても素敵なこと。子育てってありのままのその子を大切にすること。」と言われていきます。子どものことを理解し、「ありのままのその子を大切に」子育てをするヒントをお話しいたします。



プロフィール

明星大学教育学部教育学科教授。保健学博士。

日本音楽療法学会認定音楽療法士。

映画『星の国から孫ふたり』監修。

一般社団法人こども家族早期発達支援学会会長。

一般社団法人星と虹色な子どもたち代表。

神奈川県保育士等キャリアアップ研修他県内でも
広く活躍中。

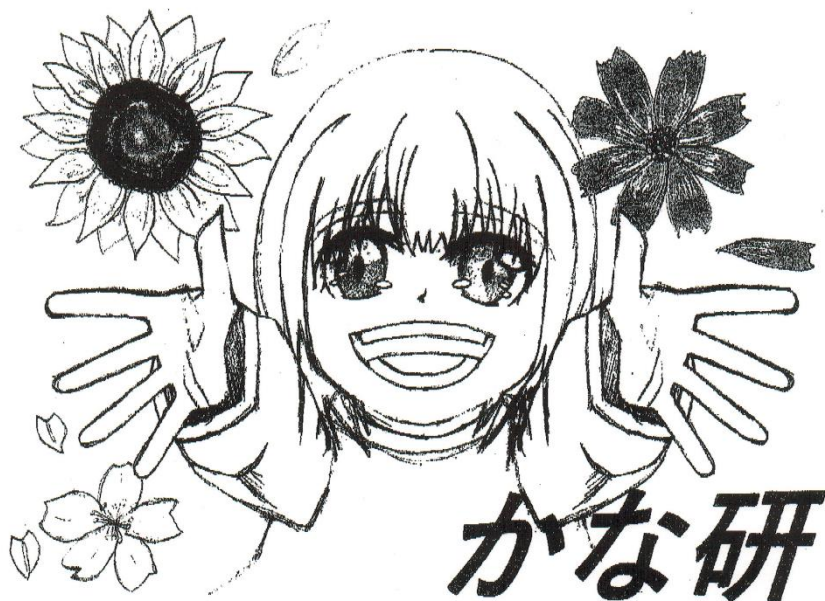
第32回横浜学童保育研究集会にて記念講演講
師。表題は「あなたへのおくりもの～子どもの自
尊感情を育てよう～」

分科会

13:15~16:00 開港記念会館・神奈川県庁新庁舎

分科会の詳細は裏面をご覧ください。

第43回神奈川県学童保育研究集会



日 時 : 2020年2月24日(月)

10時00分~16時00分(受付開始 9時30分)

会 場 : 横浜市開港記念会館 (受付・全体会・分科会)
神奈川県庁新庁舎 (分科会)

参加費 : 2,000円 (資料代含む)

主催 神奈川県学童保育連絡協議会

後援 神奈川県・各市町村、各教育委員会 (申請中)

《申込みについて》

- 参加費 2,000 円を添えてお申し込みください。（申込方法は下記をご参照ください）
- 2月14日(金)までに申し込みをされた方には参加証をお送りします。それ以降の申込みの場合、参加証は当日お渡しいたします。参加証をもって領収証とさせていただきます。当日は必ず参加証をお持ちください。（別途領収証が必要な場合はご相談ください。）
- 2月14日(金)以降のキャンセルについては返金できません。
- 当日申込みも可能ですが、準備の都合上なるべく事前にお申し込みください。また、分科会によっては定員があり先着順となります。定員を超えた場合は分科会を変更していただくこともありますので、分科会は第3希望までご記入いただき、必ず昼間連絡の取れる連絡先をご記入ください。第1希望以外に変更の場合のみ、確認のご連絡をします。
- お弁当の販売は致しません。持参するか、会場周辺のコンビニ等をご利用ください。
- 一般参加者のための駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。

申込み方法

○個人申込

参加費を振り込んでいただいた上で、振込票のコピーと参加申込書を FAX または Email (kana_ken@outlook.com) でお送りください。ホームページ（右記 QR コード）からも申し込みができます。

○団体申込

複数参加される場合は、なるべくまとめてお申し込みください。団体申込フォームをお送りします。Email、電話でお問い合わせください。

《保育室のご案内》

- 必ず事前にお申込みの上、保育料は当日保育受付でお支払いください。
- 4歳以上。保育申し込みは 2月14日(金)まで。
- 保育料 一人500円/保険料含む
- 午後も利用するお子さまにはおやつを用意します。アレルギー等配慮を必要とする場合には、お知らせください。
- 傷害保険に加入しています。ケガ等の対応はその適用の範囲とさせていただきます。
- お子さまには必ず、お茶などの飲み物をお持たせ下さい。

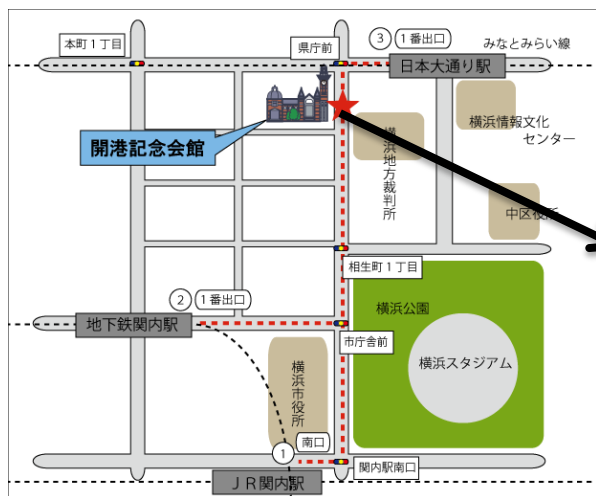
ご記入いただいた個人情報は、本研究集会への参加申込受付業務と問合せ、本研究集会運営に必要な範囲で利用します。神奈川県学童保育連絡協議会の個人情報保護方針に基づき、ご本人の許可なく第三者への提供は行いません。

〈横浜市開港記念会館 アクセス〉

JR「関内駅」南口より徒歩 10 分

市営地下鉄「関内駅」1 番出口から徒歩 10 分

みなとみらい線「日本大通り駅」1 番出口から徒歩 1 分



横浜開港記念会館
(ジャックの塔)

【申込・問合せ先】

神奈川県学童保育連絡協議会

〒231-0027 神奈川県横浜市中区扇町 3-8-7 三平ビル 201

TEL : 045-662-9647 / FAX : 045-663-4118

Email : kana_ken@outlook.com / HP : <http://kanaken.onushi.com/>

□座名義 神奈川県学童保育連絡協議会

郵便振替 00170-7-653858

横浜銀行 元町支店(普通) 72462

* 横浜銀行をご利用の場合、参加者(代表)の氏名で入金してください。

神奈川県学童保育連絡協議会HP
(<http://kanaken.onushi.com/>)



6 保護者会の魅力

一人ひとりが参加しやすい保護者会、魅力ある保護者会にしていくにはどうしたらよいでしょうか？

「私の学童では、こんな風に工夫している」「こんなことをしたら保護者会が活発になった」など、それぞれの経験や工夫を出し合いながら、わが子のためにつながっていきける魅力ある保護者会になるよう交流しましょう。

7 しゃべり場 子育てどうしてる？

ゲームをずーっとしている。宿題をなかなかやらない。など、子どもの行動で「これっうちだけ？」と思うことを具体的に出し合ってみましょう。「解決！」は見つからなくても「安心」は見つかるかもしれませんよ。

※※※ 特に指導員に おすすめ ※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

8 一人ひとりを大切に ～障害のある子どもを含めた生活づくり～

■講師 岸川 学（神奈川県立保健福祉大学助教）

今、障害のある子どもがいる学童保育は増えています。また、障害とは言えないけれど、「落ち着きがない」「一人遊びが多く団体行動が苦手」「片付けられない」「パニックになりやすい」など、行動が気になる子どもも増えています。どの子どもも、ともに学童保育の仲間として育ち合うための配慮や、働きかけについて学んでいきましょう。

9 学童保育で大切にしたいこと ～子どもの人権を守るために～

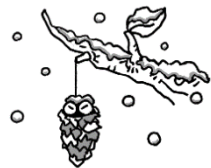
■講師 高橋 誠（文京区指導員・全国学童保育連絡協議会事務局長）

知らず知らずのうちに子どもを傷つけていませんか？ 良かれと思ってしているあなたの行動が、もしかすると子どもを傷つけているかもしれません。子どもの人権を守るために指導員として大切にしたいことについて考えてみましょう。

10 伝え合おう子どものこと(通信・おたより)

■講師 八木 晶子・菅原 亜希子（横浜市指導員）

保護者と指導員が子どものことを伝え合い、ともに成長を見守る関係を築くことは学童保育に求められる大切な役割です。伝え合いの手段の一つである「通信」について、どのようなことを、どのように描くか？ 書くときに気を付けたいことは？等を学びあいましょう。



【参加申込書】

第 43 回神奈川県学童保育研究集会

※ 裏面の「申込方法」をご確認の上ご記入ください。

ふりがな			性別（男・女）
氏名			参加回数 （ ）回目 初めての参加は「1回目」です
立場	保護者（OB含む）・指導員（ ）年目 その他（ ）		
学童保育所在地	市・町・村	クラブ名	
受講票 送付先	クラブ・自宅（送付先がクラブの場合必ずクラブ名をご記入ください↑）		
	（〒 ）		
連絡先	クラブ・自宅・本人携帯（必ず昼間に連絡が取れる連絡先をご記入ください）		
	（ ） —		
分科会	第1希望【 】・第2希望【 】・第3希望【 】 受講を希望する分科会を第3希望まで数字でご記入ください。 *午前（全体会）のみの参加（ ）		
振込日	月 日	振込方法	横浜銀行 ・ 郵便振替
保育 お子さんの 名前は <u>ひらがな</u> でご記入 ください	①	なまえ [歳] 午後【保育室・12分科会】	
		特記事項：なし・あり（ ）	
	②	なまえ [歳] 午後【保育室・12分科会】	
		特記事項：なし・あり（ ）	
	③	なまえ [歳] 午後【保育室・12分科会】	
		特記事項：なし・あり（ ）	